

Signature Hole 12 番



四季折々に雄大な中国山地のパノラマが堪能できる名物「12番ホール」。絶景に向かって第一打を放つ打ち下ろしのドッグレッグ。チャレンジする際は正確な方向性、飛距離、デリケートなコントロール等、高いショットの技量が問われる



最終関の「17番ホール」は容易に攻略を許さない「アーメンコーナー」ともいえる印象深いホール。次の8番とあわせてどう乗り切るかがスコアの良否を定める



「17番ホール」は中国山地を背景に雄大な景観が楽しめる谷越えのショートホール。ピンの位置で難易度が大きく変わる奥行き45ヤードの2段グリーンに注意



「9番ホール」はフラットな572ヤードのロングホール。ティーショットで距離を稼ぎ正確なセカンド、サードショットからバーディーチャンスに繋げたい



左：開場当時の貴重な写真や記録が展示された「資料コーナー」 右：広島名物の穴子めしと出汁巻き卵の御膳。2杯目は出汁をかけた茶漬けも楽しめる



お問い合わせ
 ●0824-72-1122
 ●住所／広島県庄原市板橋町600
 ●営業時間／8:00～17:00(予約状況により変動)
 ●定休日／12月31日、1月1日(その他は月により変動)
 ●プレー料金／平日 8,280円(税込)～
 土日祝 13,800円(税込)～
 ●http://www.shobaracc.com/



※ご予約はこちらから

近隣の一流旅館・ホテル情報
 桜花の郷ラフォーレ庄原(車で約10分)
 ●0824-73-1800
 ●住所／広島県庄原市新庄町5281-1
 ●https://oukanosato.jp/



421ヤード18番ミドルホール。フェアウェイは広くストレートで、クラブハウスに向かって爽快なショットを打ってほしい。ただし、グリーンは油断禁物。アンジュレーションは多彩にして微妙で、ホールのカップ脇1mの見極めが難度を上げ、ゴルフの妙味を一層高める。全長7020ヤードの本格コースは、GPSナビ付リモコン式カート採用で初ラウンドの際も安心だ



澄み渡る青空や海開のサツキ、緑豊かな風景と絶妙なコントラストを覚えるクラブハウス

庄原カントリークラブ

訪れる全ての方に、ゴルフの醍醐味と
プレミアムなひと時を提供

広島県の最北地域、雄大な中国山地に囲まれたなだらかな丘陵地帯に「庄原カントリークラブ」は、1975年の開場から2025年で50周年。メンバーシップコースとして上質なサービスと堅実な運営に定評があり、大人の社交場として会員や法人の利用が多い、知る人ぞ知る人気のクラブだ。

160万平米という恵まれた自然を舞台に、序章からクライマックスを経て感動的な終章に至る一貫した流れがあるコース設計は、設計界の巨匠・上田治氏、井上誠一氏と共に日本を代表する名門コースを数多く手がけた造形の匠・鈴木正一氏によるもの。コース施工はゴルフ場開発のバイオニア、安達建設。一流の布陣が手掛けたチャンピオンコースに一切の妥協はなく、全体のレイアウト、ホール毎のデザインやアンジュレーション、絶妙なバンカーの配置やグリーン形状、視覚的な効果に至るまでこだわりは圧倒的。

ラウンドの価値を左右するコースコンディショニングも深い知識と技術によって全ホール、トップレベルの美しいクオリティに仕上げられている。何時訪れても最高の状態でプレーができるのも嬉しい。

重厚で落ち着いた佇まいを見せるクラブハウスはまさに王道。小鳥のさえずりやサツキのドラミングといったありのままの自然の音、静寂を愉しんでいたただけのようにBGMを控えており、真心の込められた上質なおもてなしもクラブの格の高さを物語。また、ゆとりある広さの浴場とサウナ、パウダールームや談話スペースなど女性用設備も充実しており、利用者からはゆとりとリラクゼーションができる、と好評である。

時代を超えて愛され続ける名コース。次はぜひあなたご自身で楽しんでいただきたい。